

金鑽神社古墳(本庄市)

かなさな

正面の雑木林が金鑽神社



ここから登って行く/手前は調査隊の第二クルーザー





鳥居がある



「本庄市指定文化財 金鑽神社古墳」の標柱がある



標柱側面には「この古墳は、五世紀中葉に築造された児玉地域最大の円墳である。また、当古墳は全国的にも例の少ない叩き目を持つ円筒埴輪が樹立されており、併せて町指定文化財となっている」とある/また、この地盤レベルで一段、平らになっている



前方に見えるのは社殿



社殿の後方に本来の墳丘の頂部があり、社殿の一角は平らに削り取られてしまったというわけである



右手斜面(法面)を見る



左手斜面(法面)を見る



拝殿/手前の敷石は緑泥片岩で、この古墳から出土した箱式石棺の石材を再利用した物とのこと



拝殿を横から見る



墳丘を見下ろす





墳丘を見下ろす



中央は本殿/その背後に本来の墳丘の高さが見てとれる



本来はこの高さの墳丘であった古墳を削り取って社殿を建てているということである







こちらから登ってみる



社殿改築記念碑



境頂より社殿を見下ろす



墳頂の様子



墳丘を見下ろす



墳丘を見下ろす



墳丘斜面(法面)





元の場所に戻る



改めて墳丘のある雑木林を外側から見る



反対側に移動して墳丘のある雑木林を見る



更に登り坂を進んで廻り込んで見てみる



アップで見る/木々の後ろに墳丘の姿が確認できる



参考ホームページ

<http://sgkohun.world.coocan.jp/SAITAMA/kodama/kanasaka.html>

<http://members3.icom.home.ne.jp/kofun2-hp/saihoko1.htm>

<http://d.hatena.ne.jp/monksiiru/200805>

赤丸の位置



インターネットより